

## 研究実績・業績 2024年

### ■原著

なし

### ■総説

山下 洋：

乳幼児医学・心理学会における Update—子どもの早期発達をめぐる多職種・他領域連携に向けて—.

乳幼児医学・心理学研究, 32: 129-134, 2024.3.31

山下 洋：

5. ボンディング障害と愛着障害.

産科と産婦人科, 91: 637-643. 2024.6.1

山下 洋：

逆境下にある親子への支援—アタッチメントと居場所をめぐって—.

思春期青年期精神医学 Japanese J Adoles Psychiatry, 34: 61-69, 2024

生田憲正, 山下 洋：

討論記録.

思春期青年期精神医学 Japanese J Adoles Psychiatry, 34: 70-81, 2024

山下 洋：

小児期逆境体験とアップデートするアタッチメント理論

—子どものこころの診療への示唆—. 小児の精神と神経, 64: 131-142, 2024.7

山下 洋：

愛着障害と発達軌跡.

そだちの科学, No.43: 9-15, 2024 10

山下 洋：

ボンディング形成不全.

ペリネイタルケア, 43: 64-69. 2024.12

山下 洋：

神経発達症の子どものいる親のマルトリートメントのリスクと子どものメンタルヘルスへの影響. 精神科治療学, 39: 1329-1335. 2024.12

山根 謙一, 香月 大輔, 山下 洋 :  
周産期メンタルヘルスケア～親子を守り育む多機関・多職種支援を実装するために～ 精神科と産科をつなぐツール EPDS, その他の質問紙の考え方. 女性心身医学 28: 287-290, 2024

#### ■著書

山下 洋 :  
adverse childhood experiences(ACEs). 講座 精神疾患の臨床 9 神経発達症群(本田秀夫編), pp146-155, 中山書店, 東京都, 2024.5.30 (分担執筆)

山下 洋 :  
アタッチメントの障害への心理社会的治療. 児童期・青年期のメンタルヘルスと心理社会的治療・支援. 精神療法 増刊第 11 号(本田秀夫+「精神療法」編集部編), pp96-103, 金剛出版, 東京都, 2024.6.5 (分担執筆)

#### ■学会発表／講演／セミナー等

Hiroshi Yamashita:  
Perinatal Mental Health Care Policies and Specialist Training Programs in Japan: Nationwide Implementation of a Model for Community Multidisciplinary Perinatal Mental Health Teams. The International Marce Society for perinatal mental health Conference, 2024.9.4, Barcelona, Spain (Reginal Group Symposia)

香月大輔、高田加奈子、松本美菜子、山根謙一、山下洋 :  
福岡県における神経発達症の地域支援の現状と課題 –発達障がい者拠点病院事業について–. 第 65 回日本児童青年精神医学会総会, 2024.10.19, 愛媛

山根 謙一、松本 美菜子、高田 加奈子、岩屋 悠生、香月 大輔、山下 洋 :  
自閉スペクトラム症に併存する過敏性腸症候群にアリピプラゾールが有効だった 1 例, 第 66 回日本児童青年精神医学会総会, 2024.10.17, 愛媛県

山下洋 :  
今、地域で求められる親子相互交流支援—母子生活支援施設から始まる親と子の居場所作りのカスケード—. 日本子ども虐待防止学会第 30 回学術集会所がわ大会, 2024.11.30, 高松

山下洋 :  
森田療法と発達精神病理学—周産期から始まる子育て世代のメンタルヘルスへの示唆—. 第 41 回日本森田療法学会, 2024.12.7, 高知 (教育講演)